

# 観光予報プラットフォームの新機能

## ● キャッシュレス消費動向の可視化

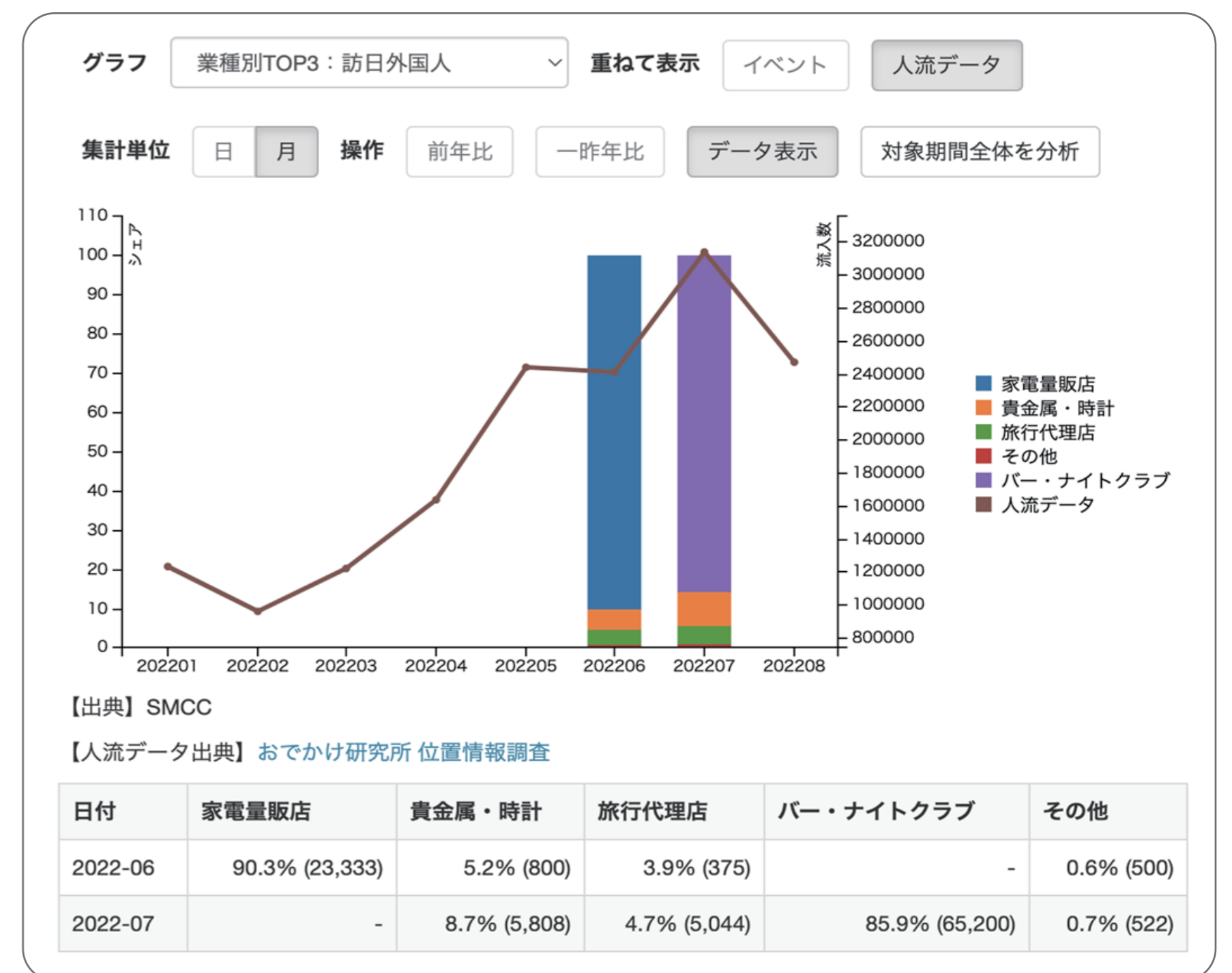
観光予報プラットフォームで**指定した地域（都道府県）のキャッシュレス消費動向を把握**することができるようになりました。キャッシュレス動向は、日本人・訪日外国人のクレジットカードの購買データをもとに集計したデータになります。

- 対象地域（都道府県）でのキャッシュレス件数、利用金額の把握
- 国籍別（訪日外国人）、都道府県別（国内）、性別、業種別の把握

観光予報プラットフォームの**会員登録（無料）**すれば、以下の機能で閲覧することができます。

- マイページ：直近月のTOP3利用シェア（都道府県別、国籍別、性別、業種別）
- 単純集計：月別のTOP3利用シェア推移（都道府県別、国籍別、性別、業種別）

※本機能は2022年10月リリースを予定しています。



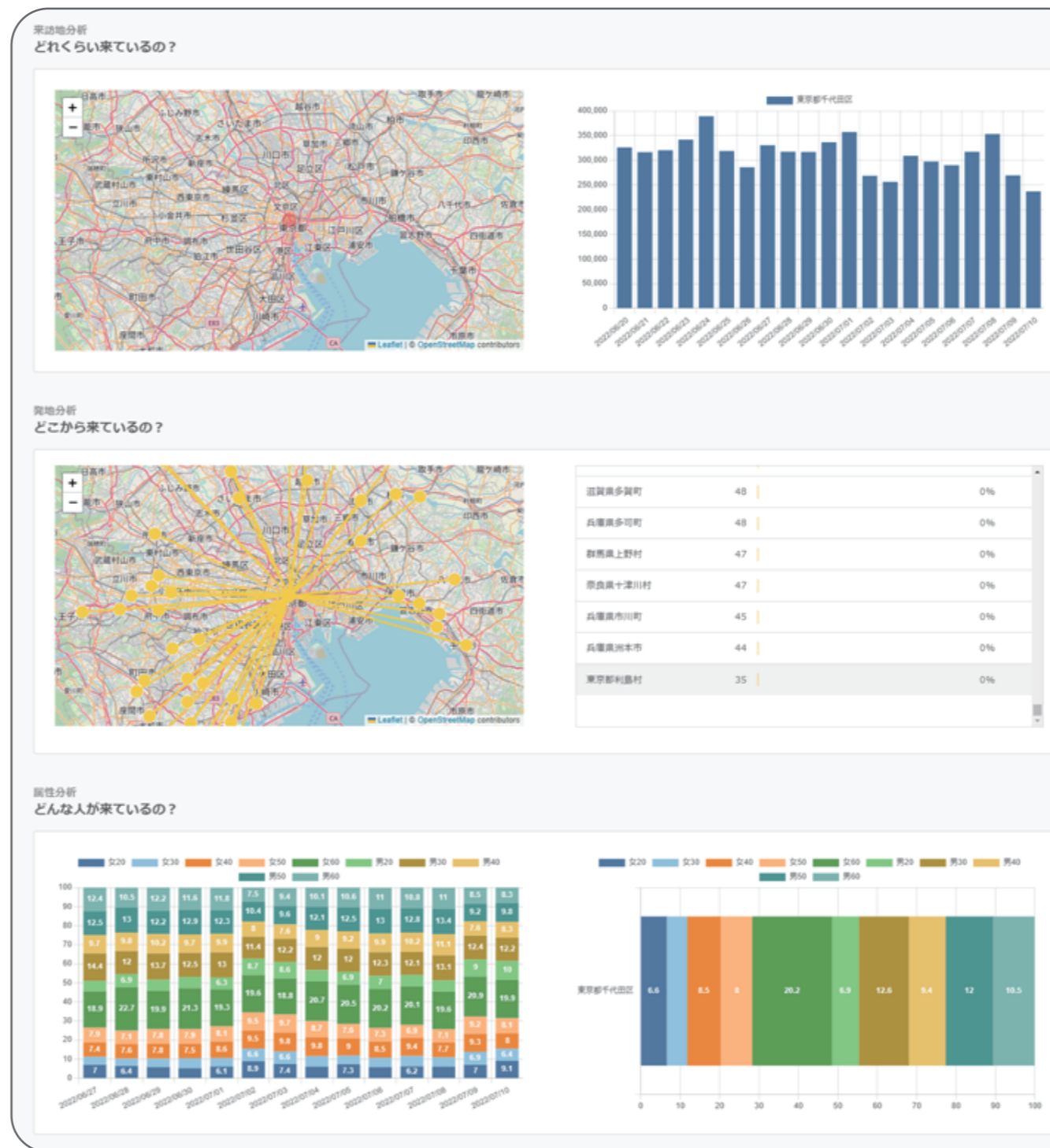
## ● 人流のさらなる可視化

観光予報プラットフォームで対象地域の訪問者について、詳しい属性まで把握できるようになります。これまでは表示されませんでしたが、以下の情報を閲覧することができます。

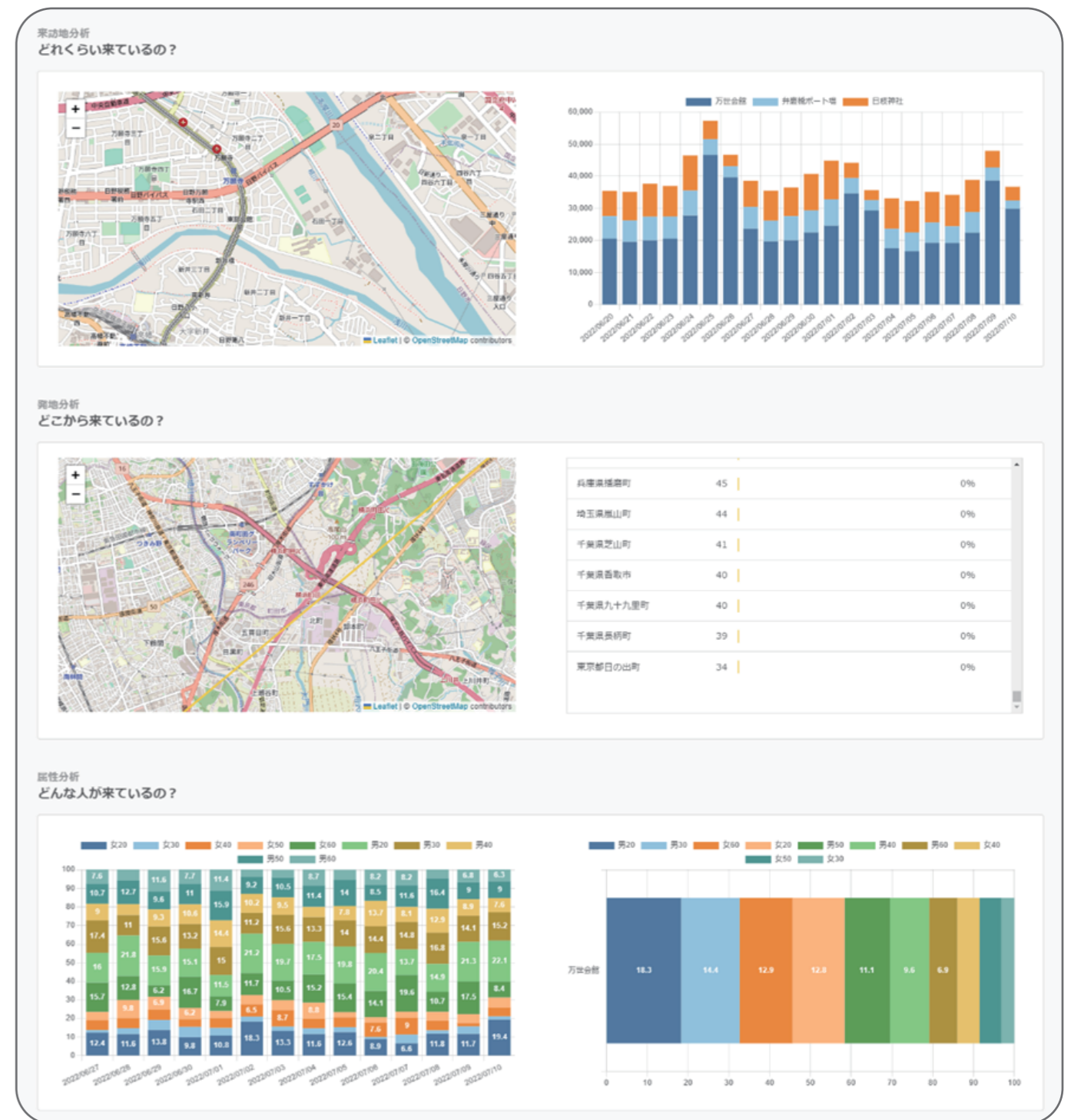
- 市区町村もしくは特定のスポットに訪れた人の発地・性別・年代別人数
- 特定のスポットに立ち寄った人の前後の周遊場所・人数

※本機能は有料会員向けのメニューを想定しており、リリース時期は2023年1月ごろを予定しています。

### ■市区町村を指定した場合



### ■スポットを指定した場合



# 観光予報プラットフォームの新サービス続々!

## レベニューマネジメントを AI で実現!

観光予報プラットフォームの、

- 宿泊データ
- 人流データ

をAIが分析し、地域および施設単位の推定宿泊人数を予測し、最適なレベニューマネジメントを行うサービスを検討中です。

AIによる高度な予測

経験則からの脱却

### ■ 予測イメージ



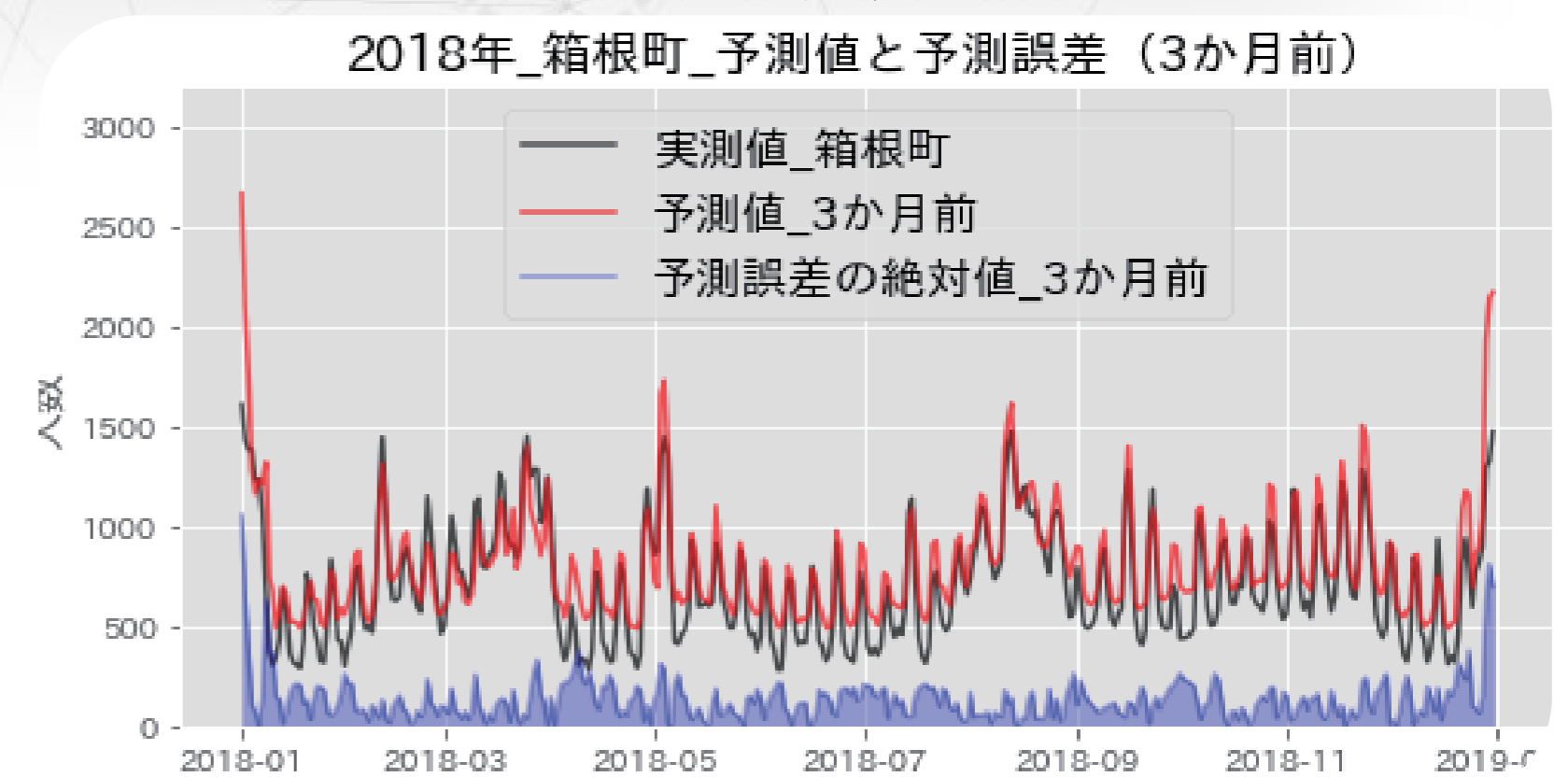
※現在（2022年9月）は、地域単位の宿泊需要予測まで検証済みです。

### ■ 活用例

数ヶ月前に将来の宿泊者数が把握できるため、部屋の価格設定、人員の配置等、効果的な設定をすることが可能となります。

- 価格設定の最適化
- 人員配置の最適化
- 収益最大化

図：予測精度検証結果



### 観光予報プラットフォーム推進協議会

(公益社団法人日本観光振興協会、株式会社JTB、株式会社オープントーン、KNT-CTホールディングス株式会社、株式会社日本旅行株式会社、株式会社プログウォッチャー、三井住友カード株式会社)

【問合せ先】観光予報プラットフォーム推進協議会 株式会社JTB 霞が関事業部 観光予報プラットフォーム担当者宛 Email: visitjapan2020@jtb.com